

PRESS RELEASE（報道関係者各位）

2015年9月10日

## 総務省事業、横須賀・松本商工会議所地域連携モデルの採択のお知らせ

(株)ノークリサーチ（本社〒120-0034 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター1705：代表伊嶋謙二 03-5244-6691 URL：<http://www.norkresearch.co.jp>）では、総務省の「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」の提案公募で、「横須賀・松本商工会議所地域連携モデル」が採択されたことを発表した。

総務省の「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」における提案の公募において全国で15の団体が採択され、ノークリサーチが代表団体を務める「横須賀・松本商工会議所地域連携モデル」も採択された。契約期間は2016年の2月末日までの6ヶ月となっている。

総務省の「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」とは以下の定義となる。

1. 都市部の企業が、地方に整備したサテライトオフィス／テレワークセンターの拠点に、社員を派遣または移住させ、都市部で行っていた業務を地方でも従来の業務環境と変わらずに実施できる「テレワーク」の環境を構築し、地域の実情や企業のニーズに応じた有効なモデルを検証。
2. その際、移住者にとって不足する「地域の生活情報」を提供できるシステムを構築し、移住者ならびに地域住民に対して「生活直結サービス」として、サテライトオフィス／テレワークセンターにおいて地域に提供する機能についても実証。

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/02ryutsu02\\_03000208.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu02_03000208.html)

### 「横須賀・松本商工会議所地域連携モデル」について

#### 1. 実施地域

神奈川県横須賀市、長野県松本市

#### 2. 参加団体、企業

横須賀商工会議所、松本商工会議所、スマイルワークス、クラウドワークス、富士通マーケティング、ノークリサーチ

#### 3. 事業の目的

「横須賀・松本商工会議所地域連携モデル」の目的は、サテライトオフィスを活用したテレワークの推進により新規事業創出を図る地域創生モデルとして、全国の商工会議所に普及展開することである。

横須賀市は“転出超過人口の歯止め”、“女性の活用”を狙いに、横須賀商工会議所を主体として、クラウドワークス社がクラウドソーシング活用を支援し、地域の女性コミュニティと連携するなどし、子育て期の女性、要介護家庭の主婦等に対して、フレキシブルワークが可能な、“新たな働き方”を創出する。加えて、横須賀商工会議所がリアルな交流の場を提供することで、郷土意識の醸成、地域交流・人的交流

を含め同事業を支援する。

松本市ではスマイルワークス社が、実証実験期間中、市内にサテライトオフィスを開設し、東京本社から社員を移住させ、業務管理のクラウドソーシングシステムを開発し、地元のテレワーカーに向けて伝票入力などの会計業務やマイナンバーの確認業務をクラウドベースで行う仕事を提供する。また富士通マーケティング社は松本市で、首都圏で受託したクラウド開発案件を、松本市在住のSE経験のあるワーカーへ発注し、テレワークで開発するような新たな仕事のスタイルを創出する。松本商工会議所は移住者のための生活直結サービスのシステム構築を行いながら、移住者のサポートも行う。

これらにより、両地域において、首都圏で展開しているビジネスを地方においても、テレワーク環境とクラウドソーシングなどの新しいツール、仕組みを用いて、仕事を創出する。そして地域の人材の流出を防ぎ、当該地域以外の外部（主に首都圏）からの人材を得るなど、いわゆる地域創生につながることを目指している。さらにこの実証実験結果は、各地の商工会議所で進められるパッケージプランとして、全国の地域へ展開することを今後の目標としている。

2015年9月15日 公開

**・松本市、松本商工会議所では、総務省事業の採択について公式なリリースは以上のようにすでに発表されているが、特に松本地区において参画したベンダー2 社スマイルワークス社及び富士通マーケティング社についてはこの事業についての賛同文を追加で掲載し、本日公開した。**

株式会社スマイルワークス

代表取締役社長 坂本 恒之氏

「少子高齢化が進行している日本の生産人口は、2050年までに現在の約63%までに減少すると言われています。そのため一人当たりの生産性を高めると同時に、国力の源泉にあたる生産人口そのものを底上げすること、この2つの課題に対して、今回の松本市での地域実証事業では『クラウドサービスと在宅勤務を活用した新たな企業向けBPOモデル』を実証することになりました。就業経験もあり能力も高い女性も出産・育児・介護などのライフイベントで従来型の勤務を離れることが多くあります。

当実証事業では、この埋もれている生産能力をクラウドサービスを活用することで企業の生産性向上に貢献頂くモデルとなります。具体的には会計処理や給与計算に加えて2016年から施行されるマイナンバー対応など、企業活動の中で不可欠ではあるものの煩雑な各種業務を、クラウドサービスを活用した新たなBPOサービスで解決して参ります。このBPOサービスでは、経験や能力のある女性の皆様に在宅のまま業務を受託頂くことで安全でかつ生産性の高いお仕事に従事頂きます。ご自身の収入になると同時に企業の生産性向上に大きく貢献して頂くことができるモデルとなります。弊社では、地域中核都市の一つである松本市と共同で本モデルを推進することで今後本モデルを全国の地域に広く展開できれば、いずれ日本全体で生産人口の底上げと企業の生産性向上の両方の課題の解決になるものと期待しています。」

株式会社富士通マーケティング

執行役員 クラウドサービスビジネス本部クラウドサービスビジネス統括部本部長

浅香 直也氏

「弊社、株式会社富士通マーケティングは、今回の地域実証事業において、従来の SI ビジネスにおける開発会社への一括発注ではなく、クラウドを活用した時間や場所に囚われない開発スタイルの実証検証として取り組みます。

具体的にはアプリケーションの開発を、高い技術や経験を有する地域在住のテレワーカーと共に PaaS（※）を活用して在京のエンジニアとアプリケーションの共同開発を行います。今後、クラウドを活用したアプリケーションの開発が増加する事は確かな事実であり、この実証事業を通して地方に在住のテレワーカーを活用した開発モデルが確立できれば、日本における ICT 産業の発展にも貢献できると考えています。」

※PaaS：Platform as a Service の略。アプリケーションソフトが稼動するためのハードウェアや OS などのプラットフォーム一式を、クラウドサービスとして提供する形態で、開発者は提供されるサービスや機能に沿ってアプリケーションを開発できるので、開発コストを抑え、素早くシステム開発を行う事が可能になる。

【本件についての問い合わせ先】

横須賀・松本商工会議所地域連携モデル事業 実施事務局

担当：伊嶋（代表）、木村、小宮

株式会社ノークリサーチ内

電話 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692

e-mail：telework@norkresearch.co.jp

URL：http://www.norkresearch.co.jp

〒120-0034 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター1705

**横須賀・松本商工会議所地域連携モデル事業 概要**

<b>提案者</b>	横須賀商工会議所、松本商工会議所、株式会社ノークリサーチ、株式会社スマイルワークス、株式会社クラウドワークス、株式会社富士通マーケティング、
<b>実施地域</b>	神奈川県横須賀市、長野県松本市
<b>事業概要</b>	1.サテライトオフィス企業誘致事業 2.クラウドソーシングによる新規ビジネス創出と地域人材活用事業 3.テレワーク継続推進のための事業（3-1誘致促進用専用基盤構築 3-2 テレワーク継続推進のためのマーケティング事業 3-3 横須賀・松本におけるテレワーク取組PR事業）

